



2022年5月6日

各位

会社名 株式会社イルグルム
 代表者名 代表取締役 岩田 進
 (コード番号：3690) 東証グロース
 問合せ先 取締役 執行役員経営管理本部長
 赤澤 洋樹
 (TEL 06-4795-7500)

通期連結業績予想及び期末配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、2022年5月6日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、昨年2021年11月5日の2021年9月期決算発表時に公表いたしました2022年9月期(2021年10月1日～2022年9月30日)の通期連結業績予想及び期末配当予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期連結業績予想の修正について

(1) 修正の内容

2022年9月期(2021年10月1日～2022年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回公表予想(A)	百万円 3,600	百万円 470	百万円 460	百万円 320	円 銭 49.98
今回公表予想(B)	3,400	340	340	210	33.54
増減額(B-A)	△200	△130	△120	△110	—
増減率(%)	△5.6	△27.7	△26.1	△34.4	—
(ご参考) 前期実績 (2021年9月期)	2,957	365	364	239	37.96

(2) 修正の理由

2022年9月期上期連結売上高は、マーケティングプラットフォーム事業における新サービスの拡大を主因に前年同期比7.8%増の15.81億円で着地いたしました。しかしながら、同事業の主力サービスである「アドエビス」については、顧客平均単価の16四半期連続上昇を受けて前年同期の売上高を上回る成長となつてはいるものの、新規獲得が想定を下回る推移となりました。また、商流プラットフォーム事業の「EC-CUBE」において利益率の高い決済手数料収入が予想を下回る結果となりました。上期連結営業利益については、商流プラットフォーム事業の減収と主力事業への投資強化によって前年同期比1.3%減の1.76億円で着地しております。

2022年9月期通期連結業績予想につきましては、上期業績の結果および下期の更なる投資強化(M&A実施含む)の方針に伴い、売上高および各利益項目を上記の通り修正させていただきます。

下期戦略としては、【主力の「アドエビス」の圧倒的な進化】と【「EC-CUBE」の新領域への参入】を掲げ、来期以降の成長に向けて積極的に舵を切る所存でございます。

「アドエビス」については、過去最大のメジャーアップデート版「アドエビス シンク」を2022年4

月 28 日にリリースいたしました。今後も段階的なアップデートを実施する予定であり、認知拡大のため広告投資についても強化する方針でございます。

一方、「EC-CUBE」については、EC サイト制作等を行うボクブロック株式会社の M&A を 2022 年 4 月 28 日に発表し、5 月 31 日付けで完全子会社化を予定しております。これによりプロフェッショナルサービス領域（コンサルティング、アカウント運用、受託制作など、クラウドツール提供以外の役務提供サービスの総称）に参入し、垂直統合モデルの確立による収益拡大を目指してまいります。

2. 配当予想の修正

(1) 修正の内容

	年間配当金（円）		
	第 2 四半期末	期 末	合 計
前回予想	—	7.50	7.50
今回修正予想	—	7.00	7.00
当期実績	0.00	—	—
前期実績 (2021 年 9 月期)	0.00	5.20	5.20

(2) 修正の理由

当社は、将来の事業展開のための投資と健全な財務体質を維持するために必要な内部留保を確保したうえで、連結株主資本配当率（D O E）2.5%を目安に、安定的かつ継続的な利益配分を行うことを基本方針としております。

当期（2022 年 9 月期）の配当予想については、上記のとおり親会社株主に帰属する当期純利益は開示していた通期業績見通しを下回ることとなったため、期末連結株主資本は計画よりも減少することとなりました。つきましては、上記配当方針に従い、1 株当たりの期末配当予想を 7.5 円から 7.0 円に減額修正することといたしました。

※本資料に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の実績等は、業況の変化等により上記予想数値と異なる場合があります。

以 上